

羅 針 盤			方 策		第1回点検・評価			第2回点検・評価		
評価対象	評価項目	具体的数値項目			自己評価	外部アンケート等	改善策	自己評価	外部アンケート等	改善策
I 特色ある学校づくりに努めていますか。	1 特色ある教育活動を行っていますか。	①自分の学校が好きだと感じている生徒の割合が85%以上である。	・アンケートによる実態把握 ・生徒一人ひとりに対する声かけの徹底を図る。		A	A	・生徒の89%、保護者の94%が楽しい学校生活を送っており、学校が好きだと回答している。取り組みを継続する。	A	A	・生徒の94%、保護者の91%が楽しい学校生活を送っており、学校が好きだと回答している。取り組みを継続する。
		②球技大会や地区体育大会などの特色ある学校行事に生徒の80%以上が満足している。	・地区定通制高校との連携強化 ・生徒会を中心とした企画・運営の指導を実践する。 ・アンケートによる実態把握を行う。		A	A	・生徒の95%、保護者の91%が積極的に参加していると回答している。新しい生活様式に対応しつつ生徒が参加できるように支援する。	B	A	・生徒の88%、保護者の91%が積極的に参加していると回答している。中止、縮小された行事が次年度支障なく開催されるよう準備を進める。
		③総合的な探究の時間(ふれあいの時間)を主体的に取り組んだと自己評価している生徒の割合が85%以上である。	・「ふれあいの時間」における他学年との交流と、生徒一人ひとりに対する積極的な関わりを推進する。 ・アンケートによる実態把握を行う。		A	A	・生徒の94%が主体的、積極的に取り組んだと回答している。今後も他学年との交流を深められるよう関わる。	A	A	・生徒の94%が主体的、積極的に取り組んだと回答している。人との関わりを主とした協働的学習に取り組み、探究の態度を養わせる。
II 生徒の意欲的な学習活動について適切な指導をしていますか。	2 生徒の実態に応じた指導を行っていますか。	④授業に対する生徒の評価を実施して、授業改善を推進する。「授業が分かりやすい」と回答する生徒の割合が90%以上である。	・生徒の実態に応じた協働的な学習(学び合い学習)を実践する。 ・カウンセリングマインドに立った授業改善に努める。 ・ICTの活用を推進する。 ・アンケートによる実態把握を行う。		A	B	・生徒の100%、保護者の94%が分かりやすい授業が行われていると回答している。今後も生徒が生き生き学ぶ授業をめざし、生徒の発達段階に応じた授業づくりに努める。	A	A	・生徒の100%、保護者の97%が分かりやすい授業が行われていると回答している。取り組みを継続する。
		⑤簿記や情報など資格取得に向けた指導に生徒の80%以上が満足している。	・各種検定試験合格に向けた授業等を工夫する。 ・生徒の実態に応じて、補習や課題を実施する。 ・アンケートによる実態把握を行う。		B	B	・生徒の82%が意欲的に取り組んでいると回答している。目標としている資格を取得し、さらに上位級に挑戦できるように支援する。	B	C	・生徒の70%、保護者の76%が意欲的に取り組んでいると回答している。達成感を味わう授業を展開し、十分な知識と技術の習得を目指す。
	3 生徒は確かな学力を身に付けていますか。	⑥定期テストや検定試験のために学習をする生徒の割合が、80%以上である。	・学習の基礎・基本の定着のための授業内容及び指導法の改善を図る。 ・定期試験直前や試験中の家庭学習を促す指導を継続する。 ・アンケートによる実態把握を行う。		C	C	・生徒の61%、保護者の62%が学習していると回答している。気持ちのゆるみを修正させる。家庭学習の方策を共有し生徒へ何をすべきかを具体的に示し定着を図る。	B	B	・生徒の79%、保護者の76%が学習していると回答し、生徒は前回比18%増であった。基礎基本を身に付け、学びの成功体験を定着させる取り組みを継続する。
		⑦成績不振科目のある生徒の割合が5%未満である。	・単位の履修・修得の重要性を認識させ、不振科目をなくすための指導を、各学期ごとに全校集会等で行う。		B		・1学期に成績不振科目のある生徒の割合は3%だった。今後の指導を充実させる。	A		・2学期に成績不振科目のある生徒は不登校生徒1名のみであった。
III 生徒の充実した学校生活について適切な指導をしていますか。	4 組織的・継続的な指導を行っていますか。	⑧職員打ち合わせ等において、生徒に関する情報交換を毎日実施している。	・毎日の職員打ち合わせや週1回の連絡調整会議において生徒に関する情報交換を行い教員間での共通理解を図る。		A		・今後も組織的・継続的に生徒理解に努め、適切かつ迅速に対応する。	A		・連絡調整会議を毎週実施し、議事録を残すことで十分な情報共有を図っている。
		⑨学校の生活指導(あいさつ、頭髪・服装、遅刻・早退指導等)が適切であると回答する生徒・保護者の割合が80%以上である。	・充実した学校生活を送るための指導・支援を継続する。 ・生徒及び保護者を対象としたアンケートによる実態把握を行う。		A	A	・生徒の95%、保護者の85%が適切であると回答し、本校の指導に理解を示している。生徒、保護者とも100%になるように指導を継続する。	A	A	・生徒の97%、保護者の97%が適切であると回答し、本校の指導に理解を示している。
	5 学校はいじめの防止や早期発見に向けた取り組みを積極的に行っていますか。	⑩「学校は、いじめの防止や早期発見に向けた取り組みを積極的に行っている」と認識している生徒が80%以上である。	・月1回の「生活アンケート」や定期的な個人面談等を実施し、その結果を全職員で共有することで、全職員で全生徒を指導する体制を確立する。 ・SNSの適切な利用等、情報モラル教育を強化する。		A	A	・生徒の92%、保護者の94%が適切に行われていると回答している。生徒、保護者ともに100%を目指し取り組む。	A	A	・生徒の97%、保護者の91%が適切に行われていると回答している。本校のいじめ防止に向けた取り組みを継続的に発信する。
		⑪いじめの解消率が100%である。	・いじめと思われるようなことがあれば、いじめ防止委員会で迅速に対処する。		A	A	・アンケートを通していじめの疑いを把握したが、事実確認の結果その実態はなかった。今後も早期かつ迅速な対応を継続する。	A	A	・2件のいじめを認知したが、生徒の様子や訴え等を丁寧に受け止め、組織的に対応し、未然に防止することができた。
6 生徒は健康で、規則正しい学校生活を送っていますか。		⑫欠席率が10%以下、遅刻率が10%以下である。	・欠席率、遅刻率、早退率を把握する。 ・欠席、遅刻、早退に係る家庭への迅速な連絡を徹底し、保護者に協力と理解を求め。 ・欠席の理由や背景を保護者と共通理解し、状況に応じた指導の充実を図る。 ・定期的な登校時指導や遅刻防止指導を行う。		B		・1学期の欠席率は8.2%、遅刻率は3.8%であった。生徒の実態に配慮しつつ、家庭と連携し数値の改善を図る。	B		・2学期の欠席率は9.0%、遅刻率は5.3%であった。生徒の実態に配慮しつつ、家庭と連携し数値の改善を図る。
		⑬交友関係がうまくいっていると感じている生徒の割合が、80%以上である。	・養護教諭やSCを含めた教育相談体制を確立し、生徒の立場から相談しやすい人間関係を構築する。 ・生徒を対象としたアンケートによる実態把握を行う。		A	A	・生徒の94%がうまくいっていると回答している。生徒同士が、相互に尊重し共感的に理解し合う人間関係を育成する。	A	A	・生徒の94%、保護者の94%がうまくいっていると回答している。取り組みを継続する。

羅 針 盤		
評価対象	評価項目	具体的数値項目
IV 生徒の主体的な進路選択について適切な指導をしていますか。	7 計画的な指導を行っていますか。	⑭「自己の生き方」と「将来の職業」とを関連させた進路指導を行っている、生徒の70%以上が評価している。
	8 生徒は自らの進路について真剣に考え、その実現に向けて取り組んでいますか。	⑮進路実現に向けて積極的に取り組んでいる生徒が、70%以上である。
V 開かれた学校づくりに努めていますか。	9 家庭地域社会に積極的に情報発信をしていますか。	⑯保護者面談等に積極的に参加している保護者の割合が70%以上である。
		⑰Webページを毎月1回以上更新している。
		⑱Webページを見たことがある保護者の割合が70%以上である。

方 策
<ul style="list-style-type: none"> <li>外部機関と連携した定期的な進路ガイダンスやLHRにより系統的なキャリア教育を実施する。</li> <li>就業の促進と就業経験を生かした進路指導を行う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>個別面談を実施して各学年の段階に即した、きめ細かい指導を実践する。</li> <li>全日制進路指導部やハローワークと連携し、進路資料等を有効に活用する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>P T A総会、保護者面談の案内・返事の確認を徹底する。</li> <li>アンケートによる実態把握を行う。</li> <li>在校生の活動状況や入試情報を閲覧しやすくする。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>配布物にQRコードを載せ、Webページの閲覧を促す。</li> </ul>

第1回 点検・評価			第2回 点検・評価		
自己評価	外部アンケート等	改善策	自己評価	外部アンケート等	改善策
A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の97%が計画的な進路指導を行っていると回答している。系統的な進路指導を継続する。</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の97%、保護者の82%が計画的な進路指導を行っていると回答している。保護者に向けた情報発信を強化していく。</li> </ul>
B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の72%が積極的に取り組んでいると回答している。進路指導の計画と個人のギャップを埋める具体的な取り組みを検討する。</li> </ul>	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の74%が積極的に取り組んでいると回答している。生徒一人一人の進路実現に向けてきめ細かな支援を実践する。</li> </ul>
B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者の79%が参加しようと思っている。家庭にとって有意義な情報を発信し、連携を強化する。</li> </ul>	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者の79%が参加しようと思っている。生徒が活躍や行事の報告などの情報を発信していく。</li> </ul>
B		<ul style="list-style-type: none"> <li>見出しをたてて情報を整理することで視認性を高めた。必要に応じてWebページを更新する。</li> </ul>	B		<ul style="list-style-type: none"> <li>Webページを8回更新した。取り組みを継続する。</li> </ul>
C	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者の55%が閲覧している。更新の頻度とコンテンツを充実させ、閲覧を働きかける。</li> </ul>	C	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者の67%が閲覧している。前回から12%増えた。コンテンツを充実させ、閲覧を働きかける。</li> </ul>